

小樽明峰高等学校

2016年度「学校評価」に関する報告

本校は、2012年度から教育実践の向上を目指し「学校評価」の一環として、教職員、生徒、保護者を対象にアンケートを実施し、次年度の学校運営に生かしてきました。以下、その調査に関わる経緯、その結果から導き出される現状について報告し、今後の方向性を示してゆきます。

(1) 取り組むべき課題

この年度は、「2016年度学校運営方針～『共育』の中身を再点検し、実現する」に沿いながら、前年度からの継続事項として、23項目に取り組むべき課題として再度確認し、評価内容として以下のように設定しました。(③と⑯については、教職員のみを対象としています。)

学校運営全般	①	「生きる力としての総合的な能力を育てる学校、人間教育をつらぬく学校」という教育精神に基づいて、教育活動を推進する。
	②	学校全体に活気があり、明るく楽しい雰囲気を作り上げる。
	③	校務分掌について、責任体制が明確で、適切に機能できるようにする。
生活	④	ルールやマナーの大切さを理解し、身につけるように指導する。
	⑤	きちんとした挨拶が出来るよう心がけて指導する。
	⑥	生徒の悩みや相談に親身に対応する。
	⑦	生命や人権・平和を尊重する考え方が身に付くよう指導する。
教育内容	⑧	一人ひとりが大切にされ、他人も大切に出来るよう指導する。
	⑨	この地域に協力し、特色のある教育活動を行う。
	⑩	分かりやすく、生徒が興味を持てる授業を行う。
	⑪	家庭学習の習慣が身につけられるよう指導する。
健康	⑫	生徒の将来の進路や職業について十分に指導する。
	⑬	生徒の体調に気をつけ健康に関する指導を行う。
	⑭	生徒の体力向上に努める。
学校づくり	⑮	「食」に関する教育を意識的に行う。
	⑯	生徒が安全に過ごせるように配慮して指導する。
	⑰	学校の様子は、「通信」やホームページなどで広く知らせて行く。
	⑱	保護者（PTA）との連携を十分に取り、よく協力し合って行く。
生活環境	⑲	研修等を充実させ、教職員の資質向上を目指す。
	⑳	学校の施設や設備について、良く整備された状況を保つ。
	㉑	売店の運営によって生徒の食生活を改善して行く。
総合評価	㉒	生徒が制服に愛着を持ち、規則に従って着られるよう指導する。
	㉓	生徒や保護者が、明峰の教育活動に対して総合的に満足できるように務める。

(2) アンケート調査の実施

●アンケートに当たっては、それぞれの項目について到達状況を明らかにするための質問形式とし、5項目から該当するものを1つ選択する方法をとりました(1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらとも言えない 4. そう思わない 5. 全くそう思わない)。又、以下の4項目について自由に文章化して記入してもらった方法をとりました。(1) 教育活動全般について話題にしたいこと (2) 授業・学習・カリキュラムなどについて話題にしたいこと (3) 学校の施設や設備について話題にしたいこと (4) その他、全般で話題にしたいこと。これらの項目については、この報告には含みませんが新年度方針の具体化に当たって重要な指摘事項として継続して検討し、扱って行きます。

(3) アンケート調査の結果とその傾向

●アンケートの結果の詳細は、最終ページに<資料-①>~<資料-④>として示した通りです。

<資料-①> から導き出されること

- 1) 大きな傾向を掴むために、調査項目③の「明峰高校の教育活動全体について、総合的に満足している。」という質問に関わって、教職員、生徒、保護者それぞれの集計の合計数字を円グラフで表示したものです。
- 2) 教職員の自己評価から見て行くと、昨年に比べて幾分厳しい内容となっています。「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた数字で2割ほど減少し、その分「どちらとも言えない」が増えた形となったからです。生徒と保護者については、総体的に昨年とよく似た傾向が見られましたが、教職員と同じ項目の比較(「とてもそう思う」「そう思う」の合計)では、それぞれ1~0.1割の減少。その分、他の項目がそれぞれ微増という結果でした。教職員の評価が下がっている点については、新たな制度の導入や新年度からの体制変更に関わった期待と現実の評価の差として表れている可能性も考慮しなければならないでしょう。それにしても、生徒と保護者の結果については学校づくり全般にわたる取り組みの不十分さと捉え、真摯に受け止めなければなりません。その改善と共に今後“内外から圧倒的に評価される教育実践”を再構築するチャンスと捉えるべきであろうと考えています。

<資料-②~④> (教職員・生徒・保護者) から導き出されること

- 1) 教育の基本方針や学校内の雰囲気と言った、「明峰の教育」全般に関わった項目について、肯定的な評価として上げられるのは、7~5割でした。昨年度は「大きく前進している面」として取り上げさせてもらいましたが、総じて1ポイントほど下がった傾向です。「学校全体の活気」や「明るく楽しい雰囲気」という重要な内容を含んでいるだけに、その原因については慎重に分析を進める必要があります。
- 2) 「挨拶」の項目では、取り組みの成果が現れ始めたこの数年、継続して高い評価となっています。加えて、教職員の自己評価にあっては最も高い数値となっており、保護者・生徒共に同様の結果となっていることは特筆すべきことでしょう。

- 3) 前述の項目が大きく影響しているのが「進路」に関わる面です。授業での専門的な扱い方も含め、学校全体の大きな取り組みの中に位置づけられていることで、実績として明確に表れています。この方向が、生徒・保護者にとって更に大きな自信や確信となって行くような取り組みが求められています。
- 4) 揺るぎない評価が得られているのが、「保護者との強力な連携」です。本校にあって伝統的に引き継がれてきたこの分野は、今や教育実践のあらゆる範囲に広がり、その根幹を支えています。学校現場にあってPTA活動や保護者会などの運営は一般的に難しい時代になっていますが、その価値がより増して来ていると評価して良いでしょう。
- 5) 昨年からの課題として最も大きなポイントとなってきたものに「家庭学習」に関わる項目がありました。前期末などの休みが続く時期などに幾つかの新たな取り組みを実施し、生徒や保護者からは少なくはない評価として表れています。今後は、家庭学習のみを話題とするのではなく、その基本となる学校での授業形態やカリキュラム本体の検討を含めた総合的な取り組みが必要とされています。今後に期待するところです。
- 6) 校舎・施設設備に関わる項目です。まずは、新館・本館・休館と3つの特徴的な長所と短所を持ち合わせた、ある意味「他校にはない魅力を持った校舎」と言って良いでしょう。それぞれ個々の設備については、意識的に更新を行って改善を進めてきたことで評価の面では現状維持と見て良いでしょう。一方で、旧館部分の将来的なビジョンづくりが進まない状況にあります。早急な対応が求められています。
- 7) ここ数年来話題となっている高校生の食生活の現状は、決して良い方向に進んでいるとは言えません。その点では遠方からの通学生が多い本校にあっては、「食」と「健康」に関わる項目は益々重要な取り組み課題となっています。アンケートの結果からは、教職員も含め、生徒・保護者共にこれらの分野への取り組みの不十分さへの指摘、そして大きな要望と期待が鮮明に読み取れます。
- 8) 「命や人権、平和」と関わった項目でも、「そう思わない」「全くそう思わない」の数字を見て行くと、特に生徒の声として不十分さの指摘と共に、要求として捉えられる傾向が出ています。社会情勢がより複雑化、緊迫化していく中において、近い将来対面して行く生徒にとっては、本校の基本精神にも大きく関わる最重要の課題として今後も取り組むべき項目です。
- 9) 昨年との比較に当たって、全般的な特徴としてあげられるのは「どちらとも言えない」という回答が、殆どの項目について増加しているということです。様々な要因が考えられますが、取り組みの具体的な様子、個々の教育実践の主旨や結果が十分に浸透していないことが要因の1つとして上げられるのではないかと考えられます。その点では、より明確で説得力のある発信方法が求められているのではないのでしょうか。

(4) 今後の実践と学校運営について

調査結果の中の幾つかを例として上げながら概括的に報告してきました。評価として低い傾向に

ある項目は、不十分さを真摯に受け止めることは重要です。しかし同時に、裏返して考えるならば要望や期待として今後の改善へとつなげて行く転機となるものです。一方で、評価が高い項目についてもその中に隠れている弱い分野に目を向けて行く必要があるでしょう。また、冒頭の「取り組むべき課題」として扱ってきた23項目は、この10数年間の教育実践からまとめられてきたものであると言って良いでしょう。第一段階として3年間にわたって継続して取り組んで来ましたが、本校の学校づくりや教育実践についての大きな枠組を再確認することが出来たと捉えています。この結果を新年度に生かして行く方策を検討すると共に、第二段階を意識した新しい視点から、次の「取り組むべき課題」を志向する時期に入って来ました。今後も、各方面からの忌憚のないご意見をいただければと思います。

※以下、資料

<資料一①>

「明峰高校の教育活動全体について、総合的に満足している。」という項目に関わって、教職員、生徒、保護者それぞれについて、その割合を円グラフで表しています。

(1) 教職員合計

(2) 生徒合計

(3) 保護者合計

総合評価について						
	とてもそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない	合計
	1	2	3	4	5	
(1) 教職員合計	0.0	38.5	61.5	0.0	0.0	100.0
(2) 生徒合計	22.0	28.7	31.4	8.5	9.4	100.0
(3) 保護者合計	20.0	55.3	20.0	4.7	0.0	100.0

教職員合計

生徒合計

保護者合計

<資料一②> 教職員合計

項目	番号	1 とてもそう思う		2 そう思う		3 どちらとも言えない		4 そう思わない		5 全くそう思わない	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
学校の様子	①	0	0.0	16	61.5	9	34.6	0	0.0	1	3.8
	②	0	0.0	14	53.8	8	30.8	3	11.5	1	3.8
	③	1	3.8	12	46.2	10	38.5	1	3.8	2	7.7
生活	④	2	7.7	18	69.2	4	15.4	2	7.7	0	0.0
	⑤	4	15.4	17	65.4	2	7.7	3	11.5	0	0.0
	⑥	7	26.9	9	34.6	9	34.6	1	3.8	0	0.0
	⑦	0	0.0	16	61.5	8	30.8	2	7.7	0	0.0
	⑧	2	7.7	14	53.8	9	34.6	1	3.8	0	0.0
教育内容	⑨	4	15.4	13	50.0	8	30.8	1	3.8	0	0.0
	⑩	0	0.0	15	57.7	11	42.3	0	0.0	0	0.0
	⑪	0	0.0	1	3.8	10	38.5	12	46.2	3	11.5
	⑫	7	26.9	14	53.8	5	19.2	0	0.0	0	0.0
健康	⑬	1	3.8	18	69.2	7	26.9	0	0.0	0	0.0
	⑭	0	0.0	12	46.2	12	46.2	2	7.7	0	0.0
	⑮	1	3.8	5	19.2	17	65.4	3	11.5	0	0.0
学校づくり	⑯	0	0.0	16	61.5	9	34.6	1	3.8	0	0.0
	⑰	1	3.8	14	53.8	8	30.8	3	11.5	0	0.0
	⑱	1	3.8	19	73.1	4	15.4	2	7.7	0	0.0
	⑲	0	0.0	6	23.1	16	61.5	3	11.5	1	3.8
生活環境	⑳	0	0.0	2	7.7	12	46.2	10	38.5	2	7.7
	㉑	0	0.0	5	19.2	14	53.8	5	19.2	2	7.7
	㉒	1	3.8	10	38.5	10	38.5	5	19.2	0	0.0
総合評価	㉓	0	0.0	10	38.5	16	61.5	0	0.0	0	0.0

＜資料一③＞ 生徒合計

項目	番号	1 とても 思う		2 そう 思う		3 どちら とも言 えない		4 そう 思わ ない		5 全く そう 思わ ない	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
学校の様子	①	43	19.1	75	33.3	81	36.0	16	7.1	10	4.4
	②	43	19.2	80	35.7	68	30.4	24	10.7	9	4.0
生活	④	47	21.0	85	37.9	58	25.9	22	9.8	12	5.4
	⑤	60	26.7	78	34.7	64	28.4	17	7.6	6	2.7
	⑥	61	27.1	69	30.7	67	29.8	14	6.2	14	6.2
	⑦	45	20.2	81	36.3	73	32.7	11	4.9	13	5.8
	⑧	41	18.4	64	28.7	83	37.2	21	9.4	14	6.3
教育内容	⑨	51	23.0	67	30.2	83	37.4	17	7.7	4	1.8
	⑩	39	17.4	74	33.0	79	35.3	20	8.9	12	5.4
	⑪	28	12.7	49	22.3	80	36.4	39	17.7	24	10.9
	⑫	68	30.6	66	29.7	66	29.7	15	6.8	7	3.2
健康	⑬	49	22.0	67	30.0	76	34.1	20	9.0	11	4.9
	⑭	48	21.3	75	33.3	80	35.6	14	6.2	8	3.6
	⑮	33	14.7	56	25.0	81	36.2	30	13.4	24	10.7
学校づくり	⑯	47	20.7	65	28.6	81	35.7	21	9.3	13	5.7
	⑰	51	22.6	73	32.3	76	33.6	12	5.3	14	6.2
	⑱	44	19.7	59	26.5	96	43.0	13	5.8	11	4.9
生活環境	⑳	29	12.9	61	27.2	77	34.4	31	13.8	26	11.6
	㉑	38	17.3	59	26.8	79	35.9	25	11.4	19	8.6
	㉒	46	21.0	60	27.4	80	36.5	18	8.2	15	6.8
総合評価	㉓	49	22.0	64	28.7	70	31.4	19	8.5	21	9.4

＜資料一④＞ 保護者合計

項目	番号	1 とてもそう思う		2 そう思う		3 どちらとも言えない		4 そう思わない		5 全くそう思わない	
		実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
学校の様子	①	13	15.3	46	54.1	24	28.2	1	1.2	1	1.2
	②	17	19.3	38	43.2	29	33.0	3	3.4	1	1.1
生活	④	12	13.8	43	49.4	29	33.3	3	3.4	0	0.0
	⑤	15	17.0	49	55.7	23	26.1	1	1.1	0	0.0
	⑥	28	32.6	35	40.7	20	23.3	1	1.2	2	2.3
	⑦	12	14.0	40	46.5	32	37.2	1	1.2	1	1.2
	⑧	22	25.6	33	38.4	29	33.7	1	1.2	1	1.2
教育内容	⑨	27	31.8	42	49.4	16	18.8	0	0.0	0	0.0
	⑩	12	14.3	37	44.0	31	36.9	3	3.6	1	1.2
	⑪	7	8.1	21	24.4	45	52.3	13	15.1	0	0.0
	⑫	9	10.6	37	43.5	33	38.8	4	4.7	2	2.4
健康	⑬	11	13.1	41	48.8	25	29.8	5	6.0	2	2.4
	⑭	12	14.1	32	37.6	38	44.7	3	3.5	0	0.0
	⑮	6	7.1	25	29.4	45	52.9	8	9.4	1	1.2
学校づくり	⑯	10	11.8	45	52.9	27	31.8	2	2.4	1	1.2
	⑰	16	18.6	46	53.5	24	27.9	0	0.0	0	0.0
	⑱	17	20.0	52	61.2	15	17.6	1	1.2	0	0.0
生活環境	⑳	6	7.0	42	48.8	31	36.0	5	5.8	2	2.3
	㉑	4	4.7	21	24.7	45	52.9	11	12.9	4	4.7
	㉒	7	8.3	48	57.1	24	28.6	3	3.6	2	2.4
総合評価	㉓	17	20.0	47	55.3	17	20.0	4	4.7	0	0.0

以上